

主要産地における平成25年産水稻の生育状況等について 第7報 (6月11日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成25年6月12日)

道府県	区分	生育状況等		備考		参考							
		田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋)		同左及び周辺事象に対する自治体等公表資料等 (抜粋)		生産数量目標							
		平年に対する遅速等		気象関連公表資料 (気象台等公表資料の抜粋)		平成25年度	前年度との比較	増減率	収穫量(主食用) 24年度	作況指数 24年度			
北海道	(生育)	(道全般) 生育はやや遅れているものの活着は順調 (北海道農政部 6月1日現在) (石狩) 移植作業が遅れ、生育は5日遅れている (石狩振興局他 6月1日現在) (渡島) 生育及び移植作業とも概ね平年並みに推移 (渡島振興局 6月1日現在) (釧路) 移植作業は順調で、活着も順調 (釧路振興局 6月1日現在) (後志) 生育は平年より2日遅れ (後志総合振興局 6月1日現在) (空知) 活着は概ね順調だが地域間差が見られる (空知振興局 6月1日現在) (上川) 生育は平年並に推移している (上川総合振興局 6月1日現在) (留萌) 移植作業は遅れたがその後の好天により生育は回復傾向 (留萌振興局 6月1日現在) (根室) 移植が遅れた地域がある (根室総合振興局 6月1日現在)		6月のヒメトビウンカ・フタオビコヤガの発生量は平年並み、イネドロオウムシの発生量はやや少の予報 (北海道病害虫防除所 5月27日公表)		北海道地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは少ない確率ともに40% (札幌管区気象台 5月23日発表)			572,940	▲ 11,360	▲ 1.9	621,800	107
		つがるロマン (黒石) の生育は、草丈・茎数・葉齢ともに平年を上回っている。まっくら (十和田) の生育は、草丈・茎数は平年を上回り、葉齢は0.5少ない (青森県産業技術センター-農林総合研究所 6月10日現在)		県全体の田植終期は5月31日で平年に比べ4日遅かった (青森県 6月3日公表)		東北地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは少ない確率ともに40% (仙台管区気象台 5月23日発表)			259,220	▲ 350	▲ 0.1	279,800	106
岩手	(生育)	活着及び初期生育は良好であり、北上 (農業研究センター) では草丈・葉齢が平年並みで茎数がやや少ないが、軽米 (奥北研究所) では草丈・茎数・葉齢とも平年を上回っている (岩手県農業研究センター 6月5日現在)		5月上旬に田植えを行った一部の圃場では活着の遅れが見られたが、5月下旬以降気温・日照時間とも良好に経過しているため全般に活着は良好 (岩手県中央農業改良普及センター-県域普及グループ 5月30日公表)		同上			286,350	3,880	1.4	292,900	105
宮城	(生育)	(資米) 5月初めの低温と強風、5月前半の低温の影響で田植えの早かった圃場を中心に活着・分けつ発生が遅れているが、活着の良好であった一部の圃場では分けつ発生が遅れている (専攻農業改良普及センター 5月31日現在) (菅野) 初期生育は順調、田植え時期が早い圃場は生育はほぼ平年並みであるが、5月中旬以降に田植えを行った圃場では活着が遅いため生育量は前年を下回っている (亶理農業改良普及センター 5月31日現在) (大崎) 田植え後の低温や強風により一部では活着不良等が見られたが、気温の上昇とともに回復し草丈・茎数・葉数は平年並み (大崎農業改良普及センター 6月1日現在) (美里) 草丈・葉齢では草丈は平年を上回り、茎数・葉数は概ね平年並みを上回る順調な生育 (美里農業改良普及センター 5月31日現在) (石巻) 除根調査圃場の生育に目立った障害等は見られない (石巻農業改良普及センター 6月1日現在) (本吉) 茎数はやや少なく、生育は平年より1~2日程度の遅れ (本吉農業改良普及センター 5月31日現在)		本田でのいもち病 (葉いもち) は確認されていない (6月3日現在) (宮城県病害虫防除所 6月7日公表)		同上			380,770	7,210	1.9	387,400	105
		(青角) 活着が進んでおり生育は好天に恵まれ良好。 (由利) 活着は良好で順調に生育中、移植の早かった圃場では分けつの発生も見られ、田植えの遅れは挽回できる見込み。 (平鹿) 好天に恵まれ活着は良好、移植の早かった圃場では分けつの発生も見られる。 (秋田県農林政策課 6月7日公表)		(秋田) 田植終期は5月29日で平年より7日程度の遅れ (由利) 田植終期は5月30日で平年より4日遅れ (仙北) 田植終期に入った (6月5日) (平鹿) 田植終期は6月2日で平年より5日遅れ (雄勝) 田植終期は6月2日で平年より3日遅れ (秋田県農林政策課 6月7日公表)		6月のイネミヅゴバエ、アカスジカミカメ (斑点カメムシ類) の発生量は多い予報、いもち病 (葉いもち) の発生量は平年並みの予報 (秋田県病害虫防除所 6月7日公表)			446,430	2,790	0.6	450,400	100
秋田	(生育)	(村山) つや姫の生育は概ね順調で、分けつの発生及び草丈・葉色は全体的にほぼ標準並みの水準 (村山総合支庁 6月10日現在) (庄内鶴岡) つや姫の活着は概ね良好だが、茎数の増加が鈍い状況 (庄内総合支庁 5月31日現在) (庄内酒田) 活着は良好、地中や移植時期などによる差はあるものの全体的には順調なスタート (庄内総合支庁 5月31日現在) 湛水直後の苗立ちはまずまず、乾田直後は播種期の降雨による播種作業の遅れから出芽の遅れ (庄内総合支庁 5月31日現在) (村山) 活着は概ね良好 (村山総合支庁他 6月1日公表)		東南村山地域で斑点カメムシ類の幼虫を確認 (山形県村山総合支庁 5月28日公表)		同上			374,200	5,210	1.4	380,500	102
		田植えでは、低温の影響で作業を見合わせる場所があるなど、遅いところでは5日程度の遅れとなっている (福島県 5月22日公表)		6月のいもち病 (葉いもち) ・イネドロオウムシの発生量は平年並みの予報、イネヒメハモグリバエ・イネミズゾウムシの発生量はやや少ない予報 (福島県病害虫防除所 5月31日公表)		同上			355,860	▲ 4,470	▲ 1.2	367,600	104
福島	(生育)	移植後の生育は周期的に風の強い日があり、一部で植え傷みが発生したが概ね良好 (郡山市 こおりやまの米通信vol.4 6月1日)		田植えでは、低温の影響で作業を見合わせる場所があるなど、遅いところでは5日程度の遅れとなっている (福島県 5月22日公表)		6月のイネミヅゴバエ、アカスジカミカメ (斑点カメムシ類) の発生量は多い予報、いもち病 (葉いもち) の発生量は平年並みの予報 (秋田県病害虫防除所 6月7日公表)			446,430	2,790	0.6	450,400	100
		4月連休前に移植した圃場では、平年より生育がやや遅れ (坂東地域農業改良普及センター 5月31日現在) 筑西地域 (筑西市、下妻市、桜川市) のコシヒカリの草丈は平年に比べてやや高く、茎数は平年並み~やや多い (茨城県農業総合研究センター 6月6日公表) 水戸市のあきたこまち (5月1日植え) の生育は平年より2日程度進んでおり、コシヒカリ (5月1日植え) は1日程度、コシヒカリ (5月10日植え) は2日程度進んでいる (茨城県農業総合研究センター-農業研究所 6月4日公表)		イネドロオウムシが前年よりも多く発生している (栃木県農業環境指導センター 6月5日公表)		・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40% 降水量は平年並みの確率が40% (気象庁 5月23日発表) 利根川上流の5月の降水量は平年比38%、利根川下流の貯水率は平年比88% (国土交通省関東地方整備局 6月11日現在) ・那珂川に続き久慈川でも治水対策支庁を設置 (国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所 5月24日) ・関東甲信地方では、5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み (気象庁 6月5日発表) ・関東甲信地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み (気象庁 6月7日発表)			348,890	▲ 2,940	▲ 0.8	399,600	103
茨城	(生育)	早期栽培コシヒカリで草丈は平年より長いが茎数はやや少ない (栃木県 5月24日現在) 下都賀管内 (栃木市・小山市・下野市・壬生町・野木町・岩舟町) のコシヒカリの草丈は平年より長い、茎数は多い (栃木県下都賀農業振興事務所 5月24日現在)		平年より5月上旬の気温が低く強風の影響もあったことから移植後の活着は遅れた (栃木県 5月28日公表)		・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40% (気象庁 5月23日発表) ・関東甲信地方では、5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み (気象庁 6月5日発表) ・関東甲信地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み (気象庁 6月7日発表)			321,550	40	0.0	331,300	101
		早期栽培コシヒカリで草丈は平年より長いが茎数はやや少ない (栃木県 5月24日現在) 下都賀管内 (栃木市・小山市・下野市・壬生町・野木町・岩舟町) のコシヒカリの草丈は平年より長い、茎数は多い (栃木県下都賀農業振興事務所 5月24日現在)		ヒメトビウンカ (イネ縞葉枯病ウイルス保毒虫) の幼虫が平年より多い (埼玉県病害虫防除所 5月31日公表)		同上			156,600	▲ 2,110	▲ 1.3	168,600	99
埼玉	(田植)	高温障害に対しては6月15日~20日の移植が安全であると指導 (埼玉中央農業協同組合 5月10日付)		同上		同上			255,700	▲ 1,000	▲ 0.4	328,400	104
		・生育は地域や田植時期によりばらつきがある ・生育が順調な圃場では目標茎数が確保されつつある ・初期生育が停滞した圃場でも生育は回復傾向 (千葉県農林水産部 6月3日公表)		低温や強風の影響で活着不良や初期生育の停滞が見られた (千葉県農林水産部 6月3日公表)		同上			255,700	▲ 1,000	▲ 0.4	328,400	104
千葉	(生育)	(コシヒカリ) 県全般では好天により草丈は平年並み、茎数は多、葉色は並み、一部地域で植え傷みにより茎数がやや少ない (こいぶき) 生育が進み、茎数は多い (新潟県農林水産部 6月10日現在) (十日町) 活着・初期生育とも順調 (十日町農業普及指導センター他 6月10日現在) (前橋) 草丈は平年並み~やや長い、茎数は並み~多い (前橋開基大)、葉数は平年並み (村上農業普及指導センター 6月10日現在) (新潟南) 生育は順調、過剰生育に注意が必要 (新潟県農業改良普及センター 6月10日現在) (上越) 生育は順調で茎数は十分確保されている (上越農業普及指導センター他 6月10日現在) (佐渡) 生育は前年より進んでいる (佐渡農業普及指導センター 5月30日現在) (長岡) 5月初旬植えでは生育の進みが早いもの、風の強い地域では分けつの発生は平年並み (長岡農業普及指導センター 5月30日現在)		県全般に茎数過剰となる懸念 (新潟県農林水産部 6月11日公表)		・北陸地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40% (新潟地方気象台 5月23日発表) ・北陸地方では、5月はじめ頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み (気象庁 6月5日発表) ・北陸地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み (気象庁 6月7日発表)			545,670	▲ 2,910	▲ 0.5	598,700	104
		(移植) コシヒカリの草丈はやや長く、茎数は多い てんたかくの草丈は長く、茎数は極めて多い てんたもりの草丈は長く、茎数は極めて多い (富山県農業技術課 6月4日現在)		6月のいもち病 (葉いもち) ・イネミズゾウムシの発生量は平年並み~やや多い予報 (富山県農林水産総合技術センター 5月31日公表)		同上			196,260	▲ 220	▲ 0.1	194,600	100
富山	(生育)	(コシヒカリ) 生育は平年並み~1日早く、草丈はやや短い~長い、茎数は加賀地域で少なく能登地域で多い。 (ゆあみず原) 生育は近年比で2~4日早く、草丈は長い、茎数は多い (石川県農林総合研究センター 6月7日現在)		6月のいもち病 (葉いもち) の発生量はやや少、イネドロオウムシは並みの予報 (石川県 5月30日公表)		同上			129,400	▲ 1,640	▲ 1.3	132,000	101
		(コシヒカリ) 過期植えでは草丈は平年並み、茎数はやや少ない 直轄では草丈は長く、茎数は少ないが生育の進みは平年並み (ハナエチン) 5月上旬移植では草丈は平年並み、茎数は平年より少ない (福井県他 6月5日現在)		ニカメイチュウの5月中旬のフェロモントラップによる誘殺数は前年より多い、福井平野北部において毎年発生が多い地域では防除が必要 (福井県他 5月24日公表)		同上			133,360	490	0.4	131,800	100
福井	(生育)	(コシヒカリ) 過期植えでは草丈は平年並み、茎数はやや少ない 直轄では草丈は長く、茎数は少ないが生育の進みは平年並み (ハナエチン) 5月上旬移植では草丈は平年並み、茎数は平年より少ない (福井県他 6月5日現在)		高温・少雨に伴う農作物緊急技術対策 (止水確認、計画配水等) を指導 (福井県農業総合指導推進会議 6月5日)		・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40% (気象庁 5月23日発表) ・関東甲信地方では、5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み (気象庁 6月5日発表) ・関東甲信地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み (気象庁 6月7日発表)			133,360	490	0.4	131,800	100
		(コシヒカリ) 過期植えでは草丈は平年並み、茎数はやや少ない 直轄では草丈は長く、茎数は少ないが生育の進みは平年並み (ハナエチン) 5月上旬移植では草丈は平年並み、茎数は平年より少ない (福井県他 6月5日現在)		凍害を受けた苗を移植した圃場では植え傷みによる活着不良も見られる (松本農業改良普及センター 5月27日公表)		・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40% (気象庁 5月23日発表) ・関東甲信地方では、5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み (気象庁 6月5日発表) ・関東甲信地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み (気象庁 6月7日発表)			204,400	750	0.4	205,000	98
長野	(生育)	5月中旬以降は高温傾向のため活着は良好 (松本農業改良普及センター 5月27日現在)		凍害を受けた苗を移植した圃場では植え傷みによる活着不良も見られる (松本農業改良普及センター 5月27日公表)		・関東甲信地方の6月から8月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40% (気象庁 5月23日発表) ・関東甲信地方では、5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み (気象庁 6月5日発表) ・関東甲信地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み (気象庁 6月7日発表)			204,400	750	0.4	205,000	98

				t	%	t		
滋賀	(生育) 移植(5月10日)後は高温と多日照で経過したことから活着は良好で、初期生育は順調に進んでいる コシヒカリと秋の蒔の蒔丈は平年並み、莖数はかなり多い 新品種「みずかみ」の生育はコシヒカリよりやや早い～同程度 (滋賀県農業技術振興センター 5月31日現在)	葉いもち、ニカメイガの発生量は平年並み、イネドロオムシ、イネミズゾウムシは少の予報(滋賀県病害虫防除所 5月21日公表)	近畿地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(大阪管区気象台 5月23日発表) 近畿地方では、6月12日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み(気象庁 6月7日発表)	170,380	▲ 810	▲ 0.5	170,300	102
兵庫	(生育) (県北)5月中旬までの低温により苗の生育にばらつきがあったが、本田での生育は順調 (県南)苗の生育は、ばらつきが目立つ (兵庫県農政環境部 5月31日現在)	いもち病(葉いもち)が発生しやすい予想 西播磨地域では稲結実枯病が多発傾向 (兵庫県農政環境部 6月3日公表)	同上	187,940	▲ 1,530	▲ 0.8	188,300	100
岡山	(田植) 5月14日、無人ヘリを用いて鉄コーティング種子の湛水直播を実施(岡山県農林水産部指導センター 5月15日)	6月のいもち病(葉いもち)発生量はやや多い予報(岡山県 5月31日公表) 少雨に対する農作物等の緊急技術対策について指導(節水栽培等) (岡山県農林水産総合センター他 6月5日)	・中国地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(広島地方気象台 5月23日発表) ・中国地方整備局渇水対策本部を設置(5月21日) ・中国地方では、5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み(気象庁 6月5日発表) ・中国地方では、6月1日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込み(気象庁 6月7日発表)	166,040	520	0.3	169,200	100
広島			同上	134,400	520	0.4	137,400	103
山口		5月のイネミズゾウムシの発生時期は平年に比べてやや遅いと予測(山口県病害虫防除所 5月1日公表)	九州北部地方(山口県含む)の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(福岡管区気象台 5月23日発表) 山口県を含む九州北部地方梅雨入り(福岡管区気象台 5月27日発表)	116,350	1,990	1.7	114,100	101
愛媛	(田植) 普通期水稲の田植は高温登熟を回避するために6月15日以降に行うよう指導(愛媛県農林水産部 6月3日公表) (南国そだち)生育は順調(現在は幼穂形成期) (コシヒカリ)莖数は少なめで生育速度はやや遅れているが、5月は多雨で経過したことから生育は順調(現在は最高分けつ期) (JA全農こうち 5月31日現在)	6月のいもち病(葉いもち)の発生は平年並みの予報(愛媛県病害虫防除所 5月28日公表)	・四国地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(高松地方気象台 5月23日発表) ・四国地方では5月1日頃から降水量の少ない状態、この状態は今後1週間程度は持続する見込み(高松地方気象台 6月7日発表) ・四国地方整備局渇水対策本部を設置(那賀川水系・吉野川水系網山川) (国土交通省四国地方整備局 5月22日)	76,180	▲ 80	▲ 0.1	74,500	98
高知	(生育) (早期水稲) 4月上～中旬は強風による苗の傷みが多く見られた。移植後は低温により活着の遅れが見られ、草丈は低く、分けつも少なめであったが、今日は晴天が多かったため、生育は回復してきている (普通期水稲) 移植直後は低温の影響で活着が遅れる圏場も見られたが、生育は概ね順調である (高知県病害虫防除所5月月報 6月4日公表)	普通期水稲の移植は6月上旬頃まで続く予定 (高知県病害虫防除所5月月報 6月4日公表)	同上	51,750	190	0.4	57,500	98
福岡		6月のヒメトビウカ(結実枯病)の発生量は平年よりやや多と予想(福岡県病害虫防除所 5月31日公表)	九州北部地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(福岡管区気象台 5月23日発表) 山口県を含む九州北部地方梅雨入り(福岡管区気象台 5月27日発表)	191,240	290	0.2	185,700	98
熊本	(田植) JAあまくさ管内では早期米の田植が3月下旬からスタート JAくま管内では早期米の田植が4月上旬からスタート JA熊本うき管内では早期米の田植が4月中旬から本格化 (JAグループ熊本ホームページ)	5月12日に飛来性セジロウカの初飛来を確認(熊本県病害虫防除所 5月20日公表) 6月のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並みの予想(熊本県病害虫防除所 5月31日公表)	九州南部地方の6月から8月の3か月の平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みの確率が40%(鹿児島地方気象台 5月23日発表) 九州南部地方梅雨入り(鹿児島地方気象台 5月27日発表)	197,710	▲ 2,450	▲ 1.2	188,400	97
宮崎	(生育) 早期水稲は4月の低温によりやや遅れ気味であったが徐々に回復している(宮崎県病害虫防除所他 5月27日公表)	6月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並みの予想(宮崎県病害虫防除所他 5月27日公表)	同上	99,130	▲ 1,810	▲ 1.8	89,400	95
鹿児島	(生育) 早期水稲は4月の低温などで初期生育は遅れたものの、ゴールデンウィーク以降は高温が続いているため生育は回復してきているとの情報 (米穀機構調べ)	6月の早期水稲のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並みの予報(鹿児島県病害虫防除所 5月30日公表)	同上	115,520	▲ 1,440	▲ 1.2	107,600	96

注1：地方自治体及び出先機関並びにJA等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め並びに取材(平成25年6月11日現在)。
注2：生産数量目標、収穫量、作況については、農林水産省の公表資料から抜粋。
注3：前報からの更新箇所は下線で表した。

参考資料：平成24年度水稲の収穫量(農林水産省)、平成25年度米の都道府県別の生産数量目標について(農林水産省)、農作物の生育状況(6月1日現在)(北海道)、病害虫発生予察情報第4号6月予報(北海道病害虫防除所)、北海道地方3か月予報(札幌管区気象台)、作況調査報告(6月11日)(地方独立行政法人青森県農業技術センター農林総合研究所)、平成25年度病害虫発生予報第3号6月予報(青森県病害虫防除所)、平成25年度水稲生育定期調査結果№1-1(6月5日生育調査結果)(岩手県農業研究センター)、登米地域の稲作通信第2号(登米農業改良普及センター)、平成25年度稲作情報第3号(大崎農業改良普及センター)、平成25年度産米地区の稲作情報(美里農業改良普及センター)、稲作情報vol1(石巻農業普及センター)、稲作情報vol1(本吉農業改良普及センター)、平成25年度病害虫発生予察情報第4号(概要版)(宮城県病害虫防除所)、東北地方3か月予報(仙台管区気象台)、平成25年度生育状況報告6月7日号(秋田県)、平成25年度農作物病害虫発生予察情報第3号(秋田県病害虫防除所)、つや姫たより第3号第4号(山形県庄内総合支庁)、酒田・飽海日本一米づくり情報第4号(山形県庄内総合支庁)、稲作たより第4号(山形県村山総合支庁)、平成25年度農作物有害動物植物発生予察情報第3号(6月)(山形県病害虫防除所)、こぶりやまの米通信(郡山市)、平成25年度病害虫発生予報情報第2号(福島県病害虫防除所)、水稲の生育情報(福島地域農業改良普及センター)、水稲生育情報(№1)(茨城県地域農業改良普及センター)、農研通信水稲の生育状況(茨城県農業総合センター産業研究所)、平成25年度水稲生育診断予報事業速報№1(早稲刈栽培5月24日調査結果)(栃木県農政部)、平野管内水稲技術資料№3(栃木県水稲技術指導センター)、植物防疫ニュース(速報№8)(栃木県農業技術指導センター)、関東甲信地方3か月予報(気象庁)、彩のかがやきの高温対策について(埼玉中央農業協同組合ホームページ http://www.ja-se.or.jp)、平成25年度病害虫発生予報第2号(埼玉県病害虫防除所)、埼玉県農業気象速報(埼玉県、熊谷地方気象台)、水稲の生育状況と当面の対策第1報(千葉県農林水産部)、水稲の生育状況と今後の管理対策(第2号)(新潟県農林水産部)、稲作生育速報(十日町地域)(十日町農業普及指導センター他)、岩船米生育速報(6月10日現在)(村上農業普及指導センター)、新発田地域水稲生育速報№2(新発田農業改良普及センター)、平成25年度上越地域米稲生育速報、コシヒカリ(上越農業改良普及指導センター他)平成25年度稲作生育速報№1(佐渡農業普及指導センター)、水稲生育速報(平成25年5月30日)(長岡農業普及指導センター)、高温及び少雨に関する気象情報(新潟県農林水産部)、北陸地方3か月予報(新潟地方気象台)、T.O.S情報第2号(富山県)、病害虫発生予報第3号(富山県農林水産総合技術センター所長)、平成25年度水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術立調査3号)(石川県農林総合技術センター)、病害虫発生予報予報第3号(石川県)、稲作情報№6(稲作情報作成委員長、水田農業レベルアップ委員会技術普及部会)、高温、少雨に伴う農作物緊急技術対策(福井県農業総合指導推進室)、平成25年度作物技術普及情報第7号(長野県農業改良普及センター)、平成25年度水稲生育診断情報№1(滋賀県農業技術振興センター)、平成25年度病害虫発生予報第3号(滋賀県)、近畿地方3か月予報(大阪管区気象台)、平成25年度兵庫県農業気象技術情報第2号(6月情報)について(兵庫県)、中国地方3か月予報(広島地方気象台)、岡山県ホームページ(http://www.pref.okayama.jp/page/335459.html#34)、平成25年度病害虫発生予報第3号(岡山県)、少雨に対する農作物などの緊急技術対策について(岡山県農林水産総合センター他)、イネのイネミズゾウムシ発生予報4月30日(山口県病害虫防除所)、九州北部地方(山口県含む)3か月予報(福岡管区気象台)、梅雨の時期に関する九州北部地方(山口県を含む)気象情報第1号(福岡管区気象台)、今月の天候と農作業6月(愛媛県)、病害虫発生予報(6月)(愛媛県)、四国地方3か月予報(高松地方気象台)、梅雨の時期に関する四国地方気象情報第1号、お米生育日記(JA全農うちホームページ http://www.zemoh-kochi.jp)、平成25年度病害虫発生予報5月月報(高知県病害虫防除所)、平成25年度病害虫発生予報第3号(6月)について(福岡県病害虫防除所)、JAグループ熊本ホームページ(http://www.ja-kumamoto.or.jp/)、平成25年度病害虫発生予報第3号(6月予報)(熊本県病害虫防除所)、平成25年度病害虫発生予報第2号(宮崎県病害虫防除所)、九州南部・奄美地方3か月予報(鹿児島地方気象台)、梅雨の時期に関する九州南部・奄美地方地方気象情報第1号(鹿児島地方気象台)、国土交通省関東地方整備局ホームページ http://www.ktr.mlit.go.jp/river/shihon/river_shihon0000111.html、那珂川・久慈川漏水状況について(国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所)、中国地方一級河川の漏水情報(国土交通省中国地方整備局)、四国地方整備局渇水対策本部の設置について(那賀川水系、吉野川水系網山川)(国土交通省四国地方整備局)、少雨に関する北陸地方気象情報第1号(気象庁)、少雨に関する関東甲信地方気象情報第1号(気象庁)、少雨に関する中国地方気象情報第1号(気象庁)、高温に関する関東甲信地方気象情報(関東甲信地方)(気象庁)、高温に関する関東甲信地方気象情報(北陸地方)(気象庁)、高温に関する関東甲信地方気象情報(近畿地方)(気象庁)、高温に関する関東甲信地方気象情報(近畿地方)(気象庁)、少雨に関する四国地方気象情報第1号(高松地方気象台)